



# **USER'S MANUAL**

11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ

## **GW-CF11X**

**PLANEX COMMUNICATIONS INC.**



# **USER'S MANUAL**

11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ

**GW-CF11X**

# 本製品を安全にお使いいただくために

## ⚠ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

### 分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



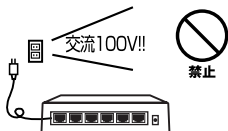
### 雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



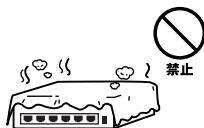
### 正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



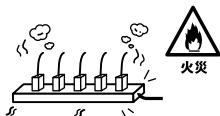
### 通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



### タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



### 電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



## 液体・異物は入れないで！

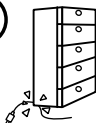
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。  
万一異物や液体が入ってしまった場合は、  
電源コードをコンセントから外して  
弊社サポートセンターまでご連絡ください。



## 電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する  
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



## 設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



## ◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

# 使用前にお読み下さい

---

本製品は電波法で定められた小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合証明を取得済みの製品です。そのため、日本国内のみの使用目的において無線局の免許は必要ありません。

法律により次の行為は禁止されています。

- ・改造および分解(アンテナ部分を含む)
- ・適合証明ラベルの剥離

- 1.本製品で使用する1～13チャンネルの周波数帯は、医療機器、電子レンジ等の産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本製品の使用を開始する前に必ず本製品の干渉距離内に移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。

使用周波数帯域……………2.4GHz

変調方式……………DS-SS方式

想定干渉距離……………40m以下

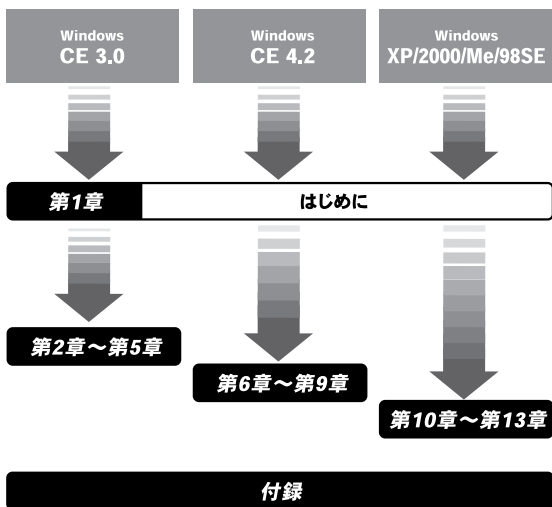
周波数変更の可否……………2400～2497.5GHzまでの帯域を使用し移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局で使用される帯域を回避可能

- 2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局にたいして電波の干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更するか本製品の使用を中止してください。
- 3.その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

# ユーザズ・マニュアルの読み方

本書の構成は次のようになっています。お使いのOSに合わせて設定をしてください。

本製品をコンピュータ / PDAで使えるようにするには、ドライバ&ユーティリティのインストールをした後に本製品を接続します。本製品が認識されたら、無線LAN設定と無線LANセキュリティ設定をします。



# 本紙の記号例

## ■ 本紙の記号例

「○○○」：「ウィンドウ名」、「記入欄」などです。

[○○○]：  のように独立した[ボタン名]です。

<○○○>：キーボードの<キー名>です。



←キーボードを使用して入力します。



←確認すること。

## マウス操作に関する記号



クリック



ダブルクリック



右クリック



1



2



3

設定する順番

## ■ について

・実際に表示される画面と違うことがあります。(下図参照)  
ウィンドウ内のボタン/アイコン。必要なものだけ表示しています。

ウィンドウ内のアイコン/ボタンなど



表示されるウィンドウ



# 目次

---

本製品を安全にお使いいただくために .....	2
ご使用前にお読み下さい .....	4
ユーザズ・マニュアルの読み方 .....	5
第1章 はじめに .....	9
1.概要 .....	10
2.特長 .....	12
3.対応OS .....	13
4.梱包内容の確認 .....	13
5.各部の名称とはたらき .....	14
.....	
Windows CE 3.0編 .....	.....
第2章 ドライバ&ユーティリティのインストール.....	15
第3章 本製品の接続.....	21
第4章 本製品の設定.....	25
第5章 通信確認.....	35
.....	
Windows CE 4.2編 .....	.....
第6章 ドライバのインストール.....	39
第7章 本製品の接続.....	45
第8章 本製品の設定.....	47
第9章 通信確認.....	51
.....	
Windows XP/2000/Me/98SE編 .....	.....
第10章 ドライバ&ユーティリティのインストール .....	53
第11章 本製品の接続 .....	61
第12章 本製品の設定 .....	71
第13章 通信確認 .....	85

付録A	設定詳細説明 - PDA用 - .....	89
付録B	設定詳細説明 - コンピュータ用 - .....	101
付録C	アンインストール .....	113
付録D	よくある質問 .....	121
付録E	トラブルシューティング .....	127
付録F	仕様 .....	135
ユーザ登録	.....	142
お問い合わせ	.....	143

# 第1章

## はじめに

1.概要 .....	10
2.特長 .....	12
3.対応OS .....	13
4.梱包内容の確認 .....	13
5.各部の名称とはたらき .....	14

# はじめに

## 1 概要

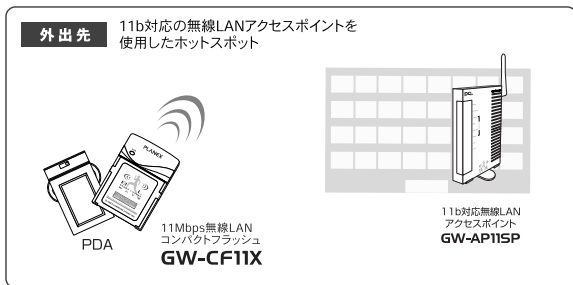
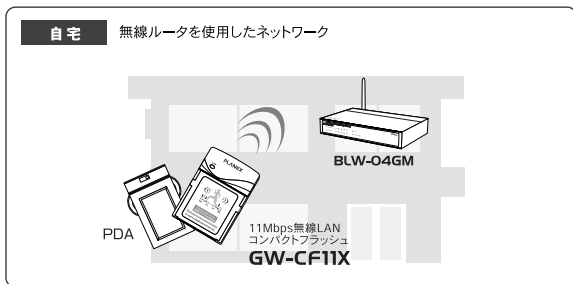
本製品はコンパクトフラッシュスロットtype またはtype スロットを持つコンピュータ/PDAで使用可能な無線LANアダプタです。本製品を使うことで、ケーブルを設置することなくネットワークの構築が可能になります。IEEE802.11bに準拠し、転送速度は1/2/5.5/11Mbpsに対応しています。アクセスポイントを使用するインフラストラクチャモードや末端同士で通信するアドホックモードをサポートし、ローミング機能によって、サービスセット間を移動してもアクセスポイントを再認識させること無く使用可能です。

WEPの機能を使用する事によりより堅牢なセキュリティを保つことが出来ます。

コンパクトフラッシュアダプタ(CFPCM)を使用することで、PCカードスロットを備えたIBM PC/AT互換機(DOS/V)上でも使用可能です。

GW-CF11Xをコンパクトフラッシュスロットに差し込むだけで、802.11bのワイヤレスネットワークが構築できます。

外出先、自宅、オフィス等での無線環境が異っても簡単に無線LAN環境を実現します。



## 本製品の使用例

802.11b準拠

コンパクトフラッシュTypeI準拠

PCMCIA 2.0/2.1 PC カード標準と互換性があるコンパクトフラッシュ規格rev.1.4準拠

ノイズに強いDS-SS方式

2.4GHz周波数帯を使用

14チャンネルサポート

11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識

WEP / WPA 機能により堅牢なセキュリティを実現

コンピュータで使うときはOSに関係なく専用ユーティリティでWAP使用可能

11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90mまでの通信が可能(屋内使用時、見通し距離)

PIFAアンテナ採用

LEDで通信状況が簡単に確認

異なるアクセスポイント間を移動可能なローミング機能に対応

セットアップユーティリティ付属

非通信時に消費電力を抑える省電力機能に対応

PCMCIA変換アダプタを使用することでPCカードでも使用可能

WPAは、コンピュータのみ使用可能です。

## 3 対応OS

1

はじめに

GW-CF11Xの対応OSは次のようになっています。

Windows CE 3.0  
Windows CE 4.2  
Windows 98 Second Edition  
Windows Me  
Windows 2000  
Windows XP

## 4 各部の名称

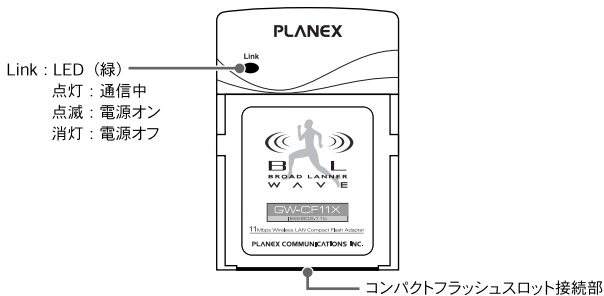
パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

GW-CF11X（本製品）  
GW-CF11X CD-ROM（ドライバ&ユーティリティ）  
ユーザズ・マニュアル（本書）  
らくらく！かんたん設定ガイド - コンピュータ用 -  
らくらく！かんたん設定ガイド - PDA用 -  
安全に関する説明書  
保証書

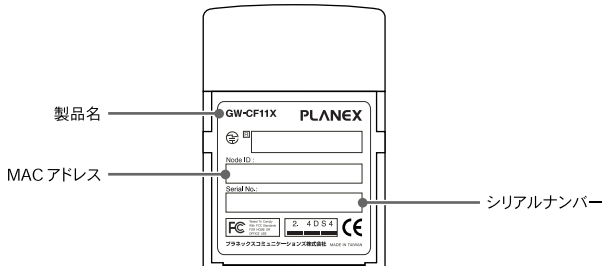
同梱物に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

# 1 5 各部の名称とはたらき

はじめに



本製品前面



本製品裏面



# 第2章

## ドライバ & ユーティリティのインストール

- Windows CE 3.0編 -

## 2

## ドライバ&amp;ユーティリティのインストール

ドライバ &amp; ユーティリティのインストール

**本** 章ではWindows CE 3.0へドライバ&ユーティリティをインストールする方法について説明します。

**! ご注意**

ドライバ&ユーティリティをインストールする前に本製品をPDAに接続しないでください。

PDAと同期しているコンピュータからインストール操作をします。画像はコンピュータに表示される画面です。

1. コンピュータとPDAを接続し、同期を取ります。  
お使いのPDAのマニュアルを参照してください。

2. コンピュータのCD/DVDドライブにGW-CF11X CD-ROMを挿入します。  
「CDツアー」が表示されます。



- 「CDツアー」が表示されないときは  
CD/DVDドライブを開きます。  
start(.exe)をダブルクリックします。

3. [ Windows CE 3.0用 ] をクリックします。  
「InstallShield Wizard」が表示されます。



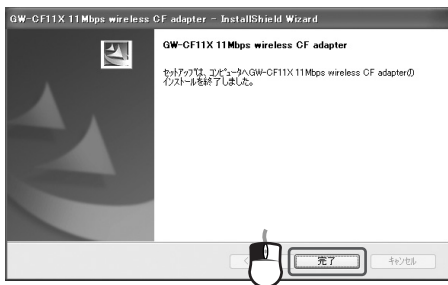
4. [ 次へ ] をクリックします。  
PDAへのインストールが開始されます。  
途中、確認ウィンドウが表示されます。



5. [ はい ] をクリックします。  
「アプリケーションのダウンロードが完了しました」が表示されます。



6. PDAの画面で必要操作の確認をします。  
[ OK ]をクリックします。  
必要操作があるときはお使いのPDA画面の指示に従ってください。  
「セットアップの完了」が表示されます。



7. [完了]をクリックします。

8. 「CDツアー」の「CDツアー終了」をクリックします。  
「CDツアー」が終了します。



9. CD/DVDドライブからGW-CF11X CD-ROMを取り出します。  
ドライバ & ユーティリティのインストールは完了です。

# 第 3 章

本製品の接続

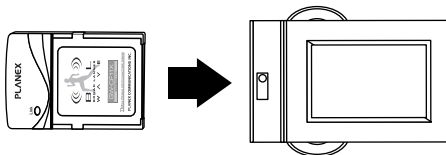
## 本製品の接続

## 3

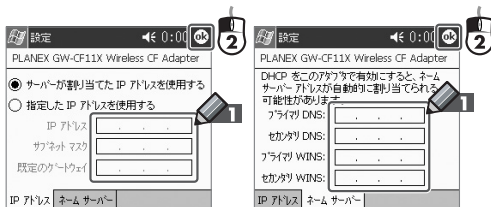
## 本製品の接続

**本** 章ではPDA(Windows CE 3.0)に本製品を接続する方法について説明します。

### 1. PDAのCFスロットに本製品を接続します。



「PLANEX GW-CF11X wireless CF Adapter」が表示されます。  
2度目以降のときは表示されません。





2. お使いのネットワークにあわせて、「IPアドレス」「サブネットマスク」「規定のデフォルトゲートウェイ」「ネームサーバー」を設定し、[OK]をタップします。

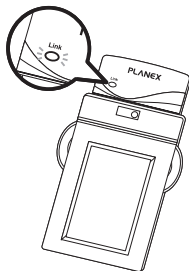
「PLANEX GW-CF11X Wireless CF Adapter」が閉じます。

3. PDAをリセット(リブート)します。

リセット(リブート)後、2.の設定が有効になります。

4. 本製品のLEDが点滅または点灯することを確認します。

お使いの無線LANネットワークによっては通信を開始し、LEDが点灯します。



「PLANEX GW-CF11X wireless CF Adapter」が表示されないときは

初回の接続のときのみ表示されます。2回目以降は表示されません。  
初回接続で表示されないときは次の操作をしてください。

PDAをリブートしてください。

それでも表示されないときは、本製品をPDAから一度取り外し、再度接続をしてください。

リブート、再接続をしても表示されないときは一度ドライバ&ユーティリティをアンインストールして、再度インストールをしてください。

アンインストールは 付録 C アンインストール を参照してください。

### 3

#### 本製品の接続

# 第4章

無線LANの設定

# 本製品の設定

## 4

## 無線LANの設定

**本**章では、本製品の無線LAN設定と無線LANセキュリティ設定の方法について説明します。無線LANの電波は誰でも受信できるため、無線LANセキュリティ設定をお勧めします。本製品は、専用ユーティリティを使って無線LAN設定 / 無線LANセキュリティを設定します。

例は設定を手動入力しています。簡単に接続する方法はワンポイントを参照してください。

設定を始める前に、お使いの無線LANを調べてください。

接続する無線LAN機器のマニュアルを参照してください。

- 無線LAN設定

	お客様記入欄
接続設定	
SSID	

- 無線セキュリティ設定

暗号化が有効のときは、暗号化の方法、設定内容も調べます。

本製品でWEP方式が使えます。

	お客様記入欄		
暗号化の有効 / 無効	有効	または	無効

・暗号化設定内容

	お客様記入欄		
キー入力方式	16進数	文字列	パスフレーズ
キー長	64bit	128bit	
WEPキー			

### 設定例

設定例を次のようにします。実際の設定は、お使いの無線LANにあわせてください。

・無線LAN設定

	設定例
接続方法	インフラストラクチャ
SSID	planex

・無線LANセキュリティ設定

	設定例
暗号化の有効／無効	有効
キー入力方式	16進数
キー長	64bit
WEPキー	abcdef1239

## ワンポイント

### ・無線LAN設定

接続方法	アクセスポイントと通信するときは、「インフラストラクチャ」、他の無線LAN端末と通信するときは「アドホック」になります。
SSID	無線LANネットワークのグループ名です。グループ名が同じときだけ通信ができます。

## 4

### 無線LANの設定

### ・無線LANセキュリティ

暗号化(WEP)	無線LANセキュリティ設定はWEP暗号化方式を設定します。 WPA暗号化方式はWindows CE 3.0では設定できません。
----------	--

### ・暗号化設定内容

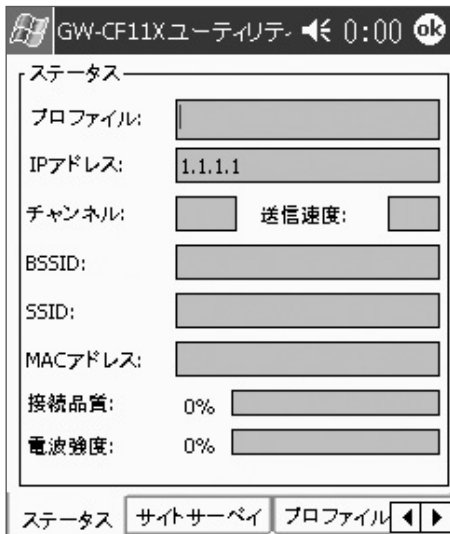
キー入力方式	使える文字列は次になります。 16進数 : 0～9、a～f 文字列 : 0～9、a～z パスフレーズ: 0～9、a～z※						
キー入力方式 ／キー長	キー入力方式とキー長の組み合わせで入力できる文字列は次のようになります。 <table border="1"><tr><td>16進数</td><td>64bit : 10文字</td><td>128bit : 26文字</td></tr><tr><td>文字列</td><td>64bit : 5文字</td><td>128bit : 13文字</td></tr></table>	16進数	64bit : 10文字	128bit : 26文字	文字列	64bit : 5文字	128bit : 13文字
16進数	64bit : 10文字	128bit : 26文字					
文字列	64bit : 5文字	128bit : 13文字					

パスフレーズを選択したときは、入力した文字列を元に10～64桁の暗号キーが「WEPキー」に作成されます。

1. 「スタート」「設定」をタップします。  
「設定」が表示されます。
2. 「システム」タブをタップします。  
「システム」が表示されます。



3. 「GW-CF11X ユーティリティ」をタップします。  
「GW-CF11X ユーティリティ」が表示されます。



お使いの無線LANに無線LANセキュリティ(暗号化)設定がないときは、「GW-CF11X ユーティリティ」を表示したときに通信が開始されます。



4. 「▶」をタップして、「接続」タブをタップします。



「接続」が表示されます。

5. 「SSIDの選択」のチェックボックスをオンにし、空欄に「planex」と入力します。  
「ネットワークタイプ」に「インフラストラクチャ」をオンにし、  
[適用]をタップします。

6. 「▶」をタップして、「暗号化」タブをタップします。



「暗号化」が表示されます。

7. 「キーフォーマット」の「64bit(16進数)」、 「認証タイプ」の「共有キー」を選択し、「WEPキー」に「abcdef1234」を入力し、[適用]をタップします。

設定内容が適用され、通信が始まります。

## ワンポイント

簡単接続方法を説明します。

「GW-CF11Xユーティリティ」を表示します。

「サイトサーベイ」タブをクリックします。



「サイトサーベイ」が表示されます。

一覧表の中に表示された接続したいアクセスポイントを選択し、[ 接続 ] をクリックします。

通信先の「SSID」が隠蔽されているときは、通信先の「BSSID (MACアドレス)」を調べてください。通信先機器のBSSID (MACアドレス) については、通信先機器のマニュアルを参照してください。

- ・接続したいアクセスポイントに暗号化設定がされていないとき  
通信が開始されます。
- ・通信先のアクセスポイントに暗号設定がされているとき  
「暗号化」タブが表示されます。  
「キーフォーマット」「認証タイプ」「キー設定」を、接続先と同じにし、  
[ 適用 ] をタップします。

通信が開始されます。



# 第5章

通信確認

# 通信確認

**本**章では無線通信確認について説明します。

## 5

### 通信確認

1. 「GW-CF11Xユーティリティ」の「ステータス」タブに通信したいアクセスポイントが表示されていることを確認します。「BSSID」(通信先のMACアドレス)、「SSID」がアクセスポイントの情報になります。



**2.** 「OK」をタップして「GW-CF11Xユーティリティ」を閉じます。

**3.** WEBブラウザを起動します。

**4.** ホームページ( <http://www.planex.co.jp/>など )や他のコンピュータが表示されることを確認してください。

ホームページが表示されないときは

・無線LAN設定内容を確認してください。

通信方法( インフラストラクチャ / アドホック )

無線LANネットワークグループ名( SSID )

暗号化( WEP )

これで本製品の設定は終了です。





# 第6章

## ドライバのインストール

- Windows CE 4.2編 -

# ドライバのインストール

**本** 章ではWindows CE 4.2へドライバをインストールする方法について説明します。



## ⚠️ ご注意

ドライバ&ユーティリティをインストールする前に本製品をPDAに接続しないでください。

PDAと同期しているコンピュータからインストール操作をします。画像はコンピュータに表示される画面です。

1. コンピュータとPDAを接続し、同期を取ります。  
お使いのPDAのマニュアルを参照してください。

6

ドライバのインストール

2. コンピュータのCD/DVDドライブにGW-CF11X CD-ROMを挿入します。  
「CDツアー」が表示されます。



「CDツアー」が表示されないときは  
CD/DVDドライブを開きます。  
star(.exe)をダブルクリックします。

3. [ Windows CE 4.2用 ] をクリックします。  
「InstallShield Wizard」が表示されます。



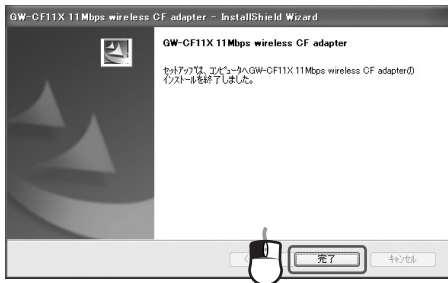
4. [ 次へ ] をクリックします。  
PDAへのインストールが開始されます。  
途中、確認ウィンドウが表示されます。



5. [ はい ] をクリックします。  
「アプリケーションのダウンロードが完了しました」が表示されます。



6. PDAの画面で必要操作の確認をします。  
[ OK ]をクリックします。  
必要操作があるときはお使いのPDA画面の指示に従ってください。  
「セットアップの完了」が表示されます。



7. [完了]をクリックします。

8. 「CDツアー」の「CDツアー終了」をクリックします。  
「CDツアー」が終了します。



9. CD/DVDドライブからGW-CF11X CD-ROMを取り出します。

ドライバ&ユーティリティのインストールは完了です。

6

ドライバのインストール

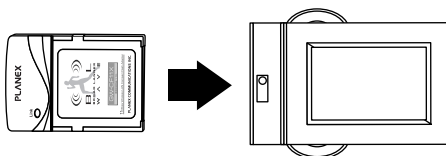
# 第 7 章

本製品の接続

## 本製品の接続

**本**章ではPDA(Windows CE 4.2)に本製品を接続する方法について説明します。

1. PDAのCFスロットに本製品を接続します。



2. 本製品のLEDの点滅を確認します。

お使いの無線LANネットワークによっては通信を開始し、LEDが点灯します。

LEDが点滅または点灯しないときは

PDAをリブートしてください。

それでも表示されないときは、本製品をPDAから一度取り外し、再度接続をしてください。

リブート、再接続をしても表示されないときは一度ドライバ&ユーティリティをアンインストールして、再度インストールをしてください。

アンインストールは 付録 C アンインストール を参照してください。



# 第8章

本製品の設定

# 本製品の設定

**本**章では本製品の無線LAN設定方法について説明します。

Windows CE 4.2で無線LAN設定はOSのワイヤレス・ネットワークを使います。お使いのPDAのマニュアルを参照してください。

設定を始める前に、お使いの無線LANを調べてください。

接続する無線LAN機器のマニュアルを参照してください。

## ・無線LAN設定

	お客様記入欄
接続設定	
SSID	

## ・無線セキュリティ設定

暗号化が有効のときは、暗号化の方法、設定内容も調べます。

本製品でWEP方式が使えます。

	お客様記入欄		
暗号化の有効/無効	有効	または	無効

・暗号化設定内容

	お客様記入欄
WEP キー	

### 設定例

設定例を次のようにします。実際の設定は、お使いの無線LANにあわせてください。

・無線LAN設定

接続方法	アクセスポイントと通信または、他の無線LAN端末と通信する方法があります。
SSID	無線LANネットワークのグループ名です。グループ名が同じときだけ通信ができます。



# 第9章

通信確認

## 通信確認

1. WEBブラウザを起動します。
2. ホームページ( <http://www.planex.co.jp/> など )や他のコンピュータが表示されることを確認してください。

ホームページが表示されないときは

- ・無線LAN設定内容を確認してください。  
通信方法( インフラストラクチャ / アドホック )  
無線LANネットワークグループ名( SSID )  
暗号化( WEP )

## 9

これで本製品の設定は終了です。

# 第10章

## ドライバ & ユーティリティのインストール

- Windows XP/2000/Me/98SE編 -

## ドライバ&amp;ユーティリティのインストール

**本**章ではWindows XP/2000/Me/98SEへドライバ&ユーティリティをインストールする方法について説明します。

**⚠ ご注意**

ドライバをインストールする前に本製品をコンピュータに接続しないでください。

Windows XPは「コンピュータの管理者」権限をもつユーザでログインをしてください。

Windows 2000は「Administrator」または「Administratorグループ」のユーザでログインをしてください。

Windows 98SEはWindows 98SEのCD-ROMを要求されるときがあります。Windows 98SEのCD-ROMをご用意ください。

他のアプリケーションソフトは終了してください。



1. コンピュータのCD/DVDドライブにGW-CF11X CD-ROMを挿入します。  
「CDツアー」が表示されます。

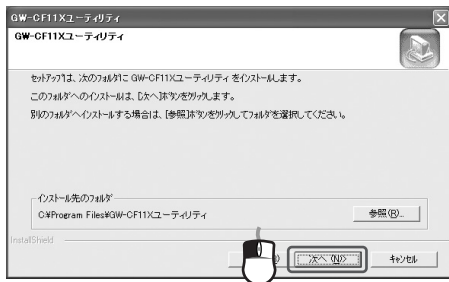


- 「CDツアー」が表示されないときは  
CD/DVDドライブを開きます。  
start(.exe)をダブルクリックします。

2. [ Windows XP/2000/Me/98SE用 ] をクリックします。  
「GW-CF11Xユーティリティ」が表示されます。

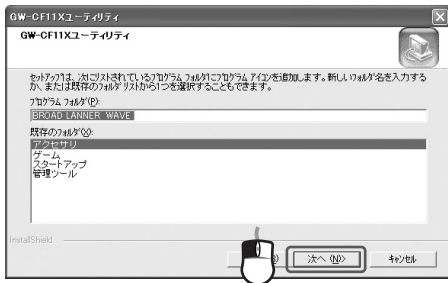


3. [ 次へ ] をクリックします。  
「インストール先のフォルダ」が表示されます。



インストール先のフォルダを変更するときは、[ 参照 ] をクリックします。

4. [次へ] をクリックします。  
「プログラムフォルダ」が表示されます。



5. [次へ] をクリックします。  
InstallShield ウィザードの完了」が表示されます。



6. [完了] をクリックします。  
再起動確認のウィンドウが表示されたときは、[はい] をクリックして再起動してください。

7. 「CDツアー」の[ CDツアー終了 ]をクリックし、GW-CF11X CD-ROMをCD/DVDドライブから取り出します。



これでドライバ&ユーティリティのインストールは完了です。インストールが完了するとデスクトップとプログラムファイルに「GW-CF11Xユーティリティ」のショートカットアイコンが作成されます。

続いて本製品の接続をします。



# 第11章

本製品の接続

## 本製品の接続

**本**章ではWindows XP/2000/Me/98SEに本製品を接続する方法について説明します。

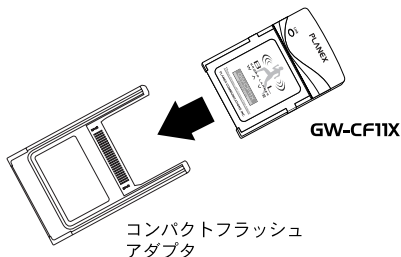
本製品をコンピュータに接続するときは、コンパクトフラッシュアダプタを接続し、コンピュータのPCカードスロットを使ってください。コンパクトフラッシュカードリーダー(通信機能なし)のスロットでは使用できません。

Windows XPは**1. ~ 8.**を参照してください。

Windows 2000/Me/98SEは**9. ~ 13.**を参照してください。

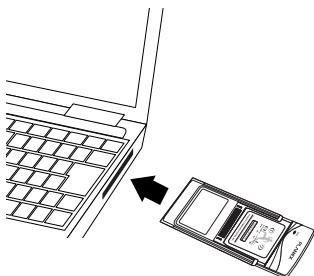
### Windows XPはここから

1. 本製品とコンパクトフラッシュアダプタを接続します。

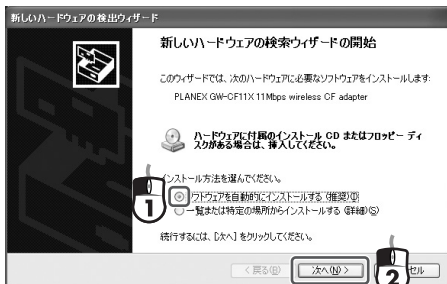




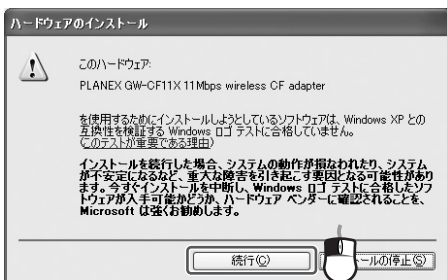
## 2. 本製品をコンピュータのPCカードスロットに挿入します。



## 3. 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し、[次へ]をクリックします。



#### 4. 注意ウィンドウが表示されます。



#### 5. [ 続行 ] をクリックします。

「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。



#### 6. [ 完了 ] をクリックします。

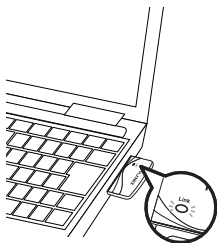
7. デスクトップの「GW-CF11Xユーティリティ」をダブルクリックします。



「GW-CF11Xユーティリティ」が表示されます。



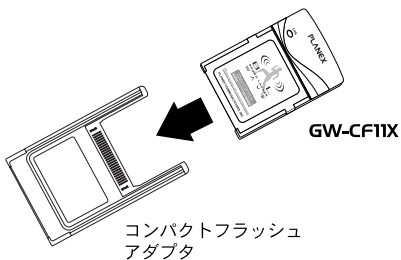
8. 「GW-CF11Xユーティリティ」を終了し、本製品のLEDが点滅または点灯していることを確認します。



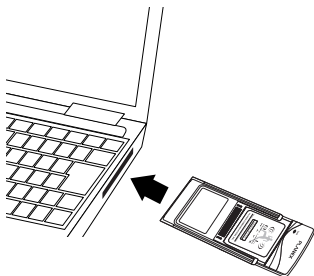
LEDが点滅または点灯しないときは  
本製品をコンピュータから取り外します。  
本製品をコンピュータに再接続します。

これで本製品の接続は完了です。続いて「第12章 本製品の設定」(無線LAN設定と無線LANセキュリティ設定)をしてください。

9. 本製品とコンパクトフラッシュアダプタを接続します。



10. 本製品をコンピュータのPCカードスロットに挿入します。



## 11. 自動的に本製品の認識が始まります。

11

本製品の接続



「デジタル署名が見つかりませんでした」が表示されるときがあります。

[はい]をクリックします。



12. デスクトップの「GW-CF11Xユーティリティ」をダブルクリックします。



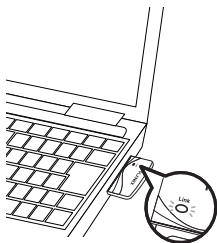
「GW-CF11Xユーティリティ」が表示されます。



13. 「GW-CF11Xユーティリティ」を終了し、本製品のLEDが点滅または点灯していることを確認します。

## 11

### 本製品の接続



LEDが点滅または点灯しないときは  
本製品をコンピュータから取り外します。  
本製品をコンピュータに再接続します。

これで本製品の接続は完了です。続いて「第12章 本製品の設定（無線LAN設定と無線LANセキュリティ設定）」をしてください。



# 第12章

本製品の設定

## 本製品の設定

## 12

## 本製品の設定

**本**章では本製品の無線LAN設定方法について説明します。

本章では本製品の無線LAN設定と無線LANセキュリティ設定の方法について説明します。無線LANの電波は誰でも受信できるため、無線LANセキュリティ設定をお勧めします。

Windows XPは**1. ~ 9.**を参照してください。

Windows 2000/Me/98SEは**5. ~ 9.**を参照してください。

例は設定を手動入力しています。簡単に接続する方法はワンポイントを参照してください。

設定を始める前に、お使いの無線LANを調べてください。

## お使いの無線LAN

通信する無線LAN機器のマニュアルを参照してください。

### ・無線LAN設定

	お客様記入欄
接続設定	
SSID	

### ・無線セキュリティ設定

暗号化が有効のときは、暗号化の方法、設定内容も調べます。

本製品でWEP方式が使えます。

	お客様記入欄		
暗号化の有効／無効	有効	または	無効
暗号化(WEP/WPA)			

### ・暗号化設定内容(WEPのとき)

	お客様記入欄		
キー入力方式	16進数	または	文字列
キー長	64bit	または	128bit
WEPキー			

### ・暗号化設定内容(WPAのとき)

	お客様記入欄		
認証モード	WPA-PSK	または	WPA
暗号化	TKIP		
暗号化内容			

## 設定例

設定例を次のようにします。実際の設定は、お使いの無線LANにあわせてください。

### ・無線LAN設定

	設定例
接続方法	インフラストラクチャ
SSID	planex

### ・無線LANセキュリティ設定

	設定例
暗号化の有効／無効	有効
暗号化(WEP/WPA)	WEP
キー入力方式	16進数
キー長	64bit
WEP キー	abcdef1239

## ワンポイント

### ・無線LAN設定

接続方法	アクセスポイントと通信するときは、「インフラストラクチャ」、他の無線LAN端末と通信するときは「アドホック」になります。
SSID	無線LANネットワークのグループ名です。グループ名が同じときだけ通信ができます。

### ・無線LANセキュリティ

暗号化 (WEP/WPA)	無線LANセキュリティ設定は、WEPとWPAがあります。WEPよりWPAのほうが堅固ですが通信する機器がWPAを使える必要があります。本製品は専用ユーティリティを使うことによってコンピュータでOSに関係なくWPAを使うことができます。
------------------	---

### ・WEP暗号化設定内容

キー入力方式	使える文字列は次になります。 16進数 : 0～9、a～f 文字列 : 0～9、a～z						
キー入力方式 ／キー長	キー入力方式とキー長の組み合わせで入力できる文字列は次のようになります。 <table border="1" data-bbox="329 1097 913 1166"> <tr> <td>16進数</td> <td>64bit : 10文字</td> <td>128bit : 26文字</td> </tr> <tr> <td>文字列</td> <td>64bit : 5文字</td> <td>128bit : 13文字</td> </tr> </table>	16進数	64bit : 10文字	128bit : 26文字	文字列	64bit : 5文字	128bit : 13文字
16進数	64bit : 10文字	128bit : 26文字					
文字列	64bit : 5文字	128bit : 13文字					

## Windows XPはここから

本製品は、専用ユーティリティを使って無線LAN設定/無線LANセキュリティ設定をします。OSの「ワイヤレスネットワーク接続」の設定を無効にしてください。

1. タスクトレイの「ワイヤレスネットワーク接続」をクリックします。

無線LAN接続をしていないときは、アイコンに×がついています。



「ワイヤレスネットワーク接続」が表示されます。

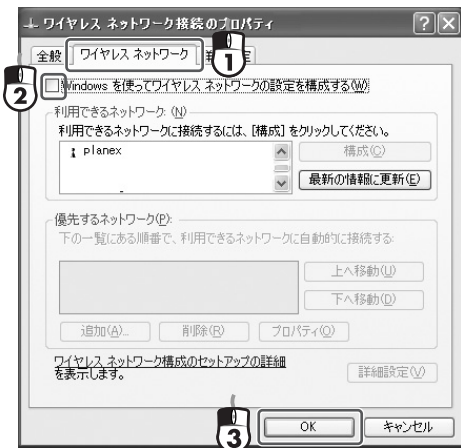


## 2. [プロパティ] をクリックします。

「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」が表示されます。

## 3. [ワイヤレスネットワーク] のタブをクリックします。

「Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックをはずし、[OK] をクリックします。



「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」が終了します。

4. 「ワイヤレスネットワーク接続」の[ 閉じる ]をクリックします。

12  
本製品の  
設定

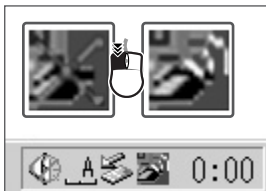


「ワイヤレスネットワーク接続」が終了します。



## 5. タスクトレイの「GW-CF11Xユーティリティ」をダブルクリックします。

タスクトレイに「GW-CF11Xユーティリティ」が表示されていないときはデスクトップの「GW-CF11Xユーティリティ」をダブルクリックします。



無線LAN通信をしているときは右のアイコン、無線LAN通信をしていないときは左のアイコンになります。

「GW-CF11Xユーティリティ」が表示されます。



6. 「SSID」に「planex」と入力し、[暗号化設定] をクリックします。  
「暗号化設定」が表示されます。



7. 「暗号化有効」にチェックを入れ、「認証モード」の「共有キー」、  
「暗号化」の「WEP」を選択します。

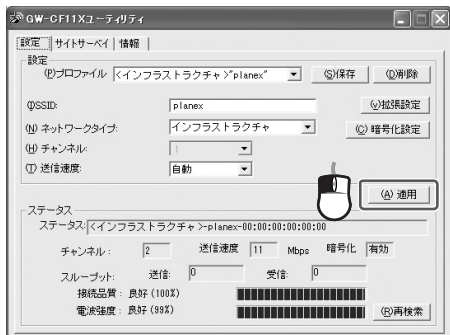
「WEPキー」が入力できる状態になります。



8. 「キー入力方式」の「16進数」、 「キー長」の「64bit」を選択、 「WEPキー」に「abcdef1239」と入力し、 [ OK ] をクリックします。

「暗号化設定」が終了します。

9. 「GW-CF11Xユーティリティ」の[適用]をクリックします。  
設定内容が適用され、通信が始まります。通信の確認は「第13章 通信確認」を参照してください。





## ワンポイント

簡単接続方法を説明します。Windows XPは、1～4.の操作を必ずしてください。

「GW-CF11Xユーティリティ」を表示します。



「サイトサーベイ」のタブをクリックします。



一覧表の中に接続したいアクセスポイントが表示されたら、クリックをし、[接続]をクリックします。

通信先機器の「SSID」が隠蔽されているときは通信先の「BSSID」(MACアドレス)を調べてください。通信先機器のBSSID (MACアドレス)については、通信先機器のマニュアルを参照してください。

- ・暗号化設定がないとき  
通信が開始されます。
- ・暗号化設定をしてあるとき  
「暗号化設定」が表示されます。  
「暗号化有効」にチェックが入っていることを確認し、暗号化設定を接続先と同じにし、[OK]をクリックします。



通信が開始されます。

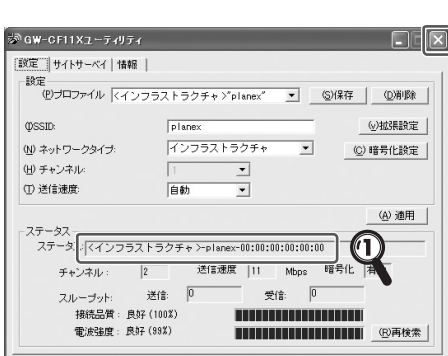
# 第13章

通信確認

# 通信確認

**本** 章では無線LAN通信確認について説明します。

1. 「GW-CF11Xユーティリティ」の「設定」画面の「ステータス」に通信したいアクセスポイントが表示されていることを確認します。  
「<接続モード>-SSID名-通信先のMACアドレス」の表示になります。





2. [ × ]をクリックして、「GW-CF11Xユーティリティ」の表示を終了します。

「GW-CF11Xユーティリティ」を再度表示したいときは、タスクトレイの「GW-CF11Xユーティリティ」をダブルクリックします。ユーティリティを完全に終了するときは、タスクトレイの「GW-CF11Xユーティリティ」を右クリックし、「終了」をクリックします。

3. WEBブラウザを起動します。



4. 「アドレス」に「<http://www.planex.co.jp>」と入力し、<Enter>を押します。

インターネットに接続できる環境があるときを例にしています。インターネットに接続していないときは、「マイネットワーク」から他のコンピュータを参照してください。



## 5. ホームページが表示されることを確認します。



## 6. WEBブラウザを終了します。

ホームページが表示されないときは

- ・ 本製品の設定内容を確認してください。  
通信方法(インフラストラクチャ/アドホック)  
無線LANネットワークグループ名(SSID)  
暗号化

これで本製品の設定は完了です。



### ワンポイント

本製品をコンピュータで使うときは

- ・ コンピュータから本製品を取り外すときは、コンピュータをシャットダウンしてから取り外してください。

# 付録 A

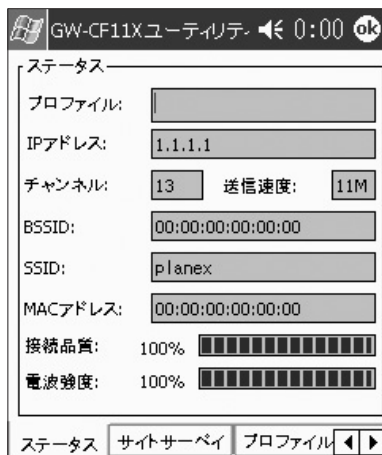
設定詳細説明 - PDA用 -

## 設定詳細説明 - PDA用 -

**二** ここでは、Windows CE 3.0用のユーティリティの設定詳細を説明します。

A

(a)「ステータス」



「プロファイル」	プロファイルを適用したときに、プロファイル名を表示します。※プロファイルについては、(c)「プロファイル」を参照してください。
「IPアドレス」	GW-CF11X に設定された IP アドレスを表示します。
「チャンネル」	接続している SSID のチャンネルが表示されます。

送信速度	送信速度を表示します。
「BSSID」	無線 LAN ネットワークの識別子で、本製品の MAC アドレスです。
「SSID」	無線 LAN ネットワーク名です。
「MAC アドレス」	接続先の MAC アドレスです。
「接続品質」	接続品質を表示します。
「電波強度」	電波強度を表示します。

# A

## 設定詳細説明 | PDA 用 |

(b)「サイトサーベイ」



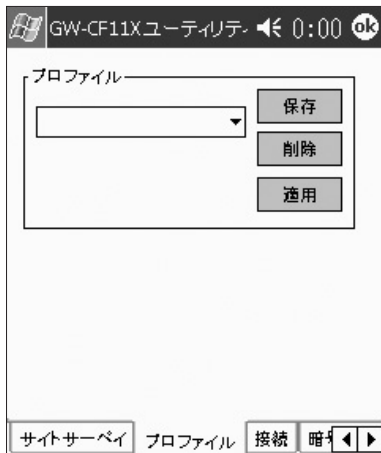
A

設定詳細説明  
PDA用

無線通信範囲にいるSSIDを表示します。

[再検索] をタップすると、範囲内にいるSSIDを検索します。一覧表から接続したいアクセスポイントを選択して[接続] をタップすると、選択したアクセスポイントとの接続を開始します。

## (c)「プロファイル」



無線設定内容の保存 / 適用 / 削除を行います。

・プロファイルの保存

空欄に設定名を入力し、[保存]をタップします。本製品に無線LAN設定の内容が保存されます。

・プロファイルの適用

「 」をタップし、適用したいプロファイル名を選択して、[適用]をタップします。

・プロファイルの削除

「 」をタップし、削除したいプロファイル名を選択して、[削除]をタップします。

(d)「接続」



A

設定詳細説明  
PDA用

「SSID」	無線ネットワーク名です。初期設定は「自動検出」が選択されます。			
	<table border="1"><tr><td>自動検出</td><td>自動的に SSID を検出します。</td></tr><tr><td>SSID の選択</td><td>任意の SSID を入力できます。 [適用] をタップすると、適用・保存されます。また保存した SSID は「▼」をタップすると選択できます。</td></tr></table>	自動検出	自動的に SSID を検出します。	SSID の選択
自動検出	自動的に SSID を検出します。			
SSID の選択	任意の SSID を入力できます。 [適用] をタップすると、適用・保存されます。また保存した SSID は「▼」をタップすると選択できます。			
「ネットワークタイプ」	「インフラストラクチャ」もしくは「アドホック」を選択できます。「アドホック」を選択したときは、通信先の機器にあわせて「チャンネル」を設定します。			
「省電力モード」	省電力モードの「無効」もしくは「有効」を選択できます。			
「送信速度」	送信速度を選択できます。初期設定では「自動」が設定されています。「1Mbps」「2Mbps」「1M/2Mbps」「5.5Mbps」「11Mbps」「自動」が選択できます。			



「WEP」	タップすると「暗号化」タブが表示されます。 WEP 暗号化を設定するときにチェックを入れます。
「適用」	設定内容を適用します。
「デフォルト」	初期設定に戻します。

## (e) 「暗号化」

GW-CF11Xユーティリティ 0:00 ok

キーフォーマット: 無効 認証タイプ: オープンキー

キー設定

デフォルトキー: [ ]

WEPキー: [ ]

適用 リセット

プロフィール 接続 暗号化 TCP/IP

GW-CF11Xユーティリティ 0:00 ok

キーフォーマット: 64bit(16進数) 認証タイプ: オープンキー

キー設定

デフォルトキー: キー1

WEPキー: \*\*\*\*\*

適用 リセット

プロフィール 接続 暗号化 TCP/IP

A

設定詳細説明  
PDA用

WEP暗号化設定を行います。

「キーフォーマット」	キー入力方式とキー長の組み合わせを選択できます。入力できる文字列は次のようになります。 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>64bit</th><th>128bit</th></tr></thead><tbody><tr><td>16進数</td><td>10文字</td><td>26文字</td></tr><tr><td>文字列</td><td>5文字</td><td>13文字</td></tr></tbody></table>		64bit	128bit	16進数	10文字	26文字	文字列	5文字	13文字
	64bit	128bit								
16進数	10文字	26文字								
文字列	5文字	13文字								
「認証タイプ」	「オープンキー」「共有キー」「自動」を選択できます。									
「キー設定」	「デフォルトキー1～4」を選択し、「WEPキー」に暗号キーを入力します。「WEPキー」には、接続先の無線ネットワークと同じものを入力します。									
「適用」	タップすると設定が適用されます。									
「リセット」	タップすると初期設定に戻ります。									

(f) 「TCP/IP」

GW-CF11Xユーティリティ 0:00 ok

DHCP取得     手動設定

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS

WINS

プロフィール 接続 暗号化 TCP/IP

GW-CF11Xユーティリティ 0:00 ok

DHCP取得     手動設定

IPアドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS

WINS

プロフィール 接続 暗号化 TCP/IP

「DHCP 取得」	DHCP サーバに接続して IP アドレスを自動取得しているときに選択します。
「手動設定」	ネットワーク設定を手動で設定するときに選択します。「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「DNS」「WINS」が設定できます。
「適用」	タップすると本製品に設定を適用します。

A

設定詳細説明 | PDA 用 |

(g)「テストモード」

GW-CF11Xユーティリティ 0:00 ok

Pingテスト

IPアドレス:

タイムアウト: 1000 ▼ サイズ: 0032 ▼

テスト結果

GW-CF11X: 192.168. 送信:

経過時間:  受信:

リンクメッセージ

スタート ストップ

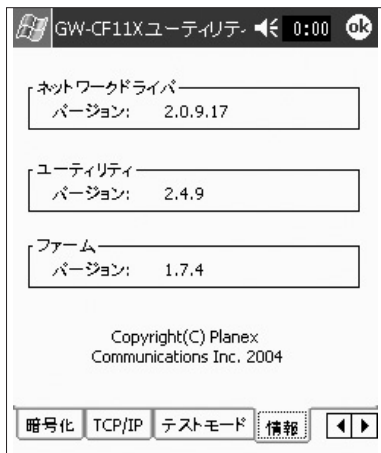
接続 暗号化 TCP/IP テストモード 作 ◀ ▶

A

設定詳細説明  
PDA用

Pingを送信してネットワークへの接続テストができます。

(h) 「情報」



本製品のバージョン情報を表示します。



# 付録 B

設定詳細説明 - コンピュータ用 -

# 設定詳細説明 - コンピュータ用 -

**二** ここでは、Windows XP/2000/Me/98SE用のユーティリティの  
設定詳細を説明します。

本製品のユーティリティは次の画面で構成されています。詳細は各画面説明を参照してください。

「GW-CF11Xユーティリティ」：  
(a) 設定 (b) サイトサーベイ (c) 情報





(d) 拡張設定」

「拡張設定」:(a)設定」の[拡張設定]をクリックすると表示されます。



**B**

設定詳細説明 | コンピュータ用 |

「暗号化設定」：

(a)「設定」の[暗号化設定]をクリックまたは(b)「サイトサーベイ」の一覧から、暗号化された機器を選択し、[接続]をクリックしたときに表示されます。

(e)「暗号化」/(f)「認証」

(e)(f)



(a) : 105ページ参照

(b) : 107ページ参照

(c) : 108ページ参照

(d) : 109ページ参照

(e) : 110ページ参照

(f) : 112ページ参照

**B**

設定詳細説明—コンピュータ用—

## (a) 「設定」

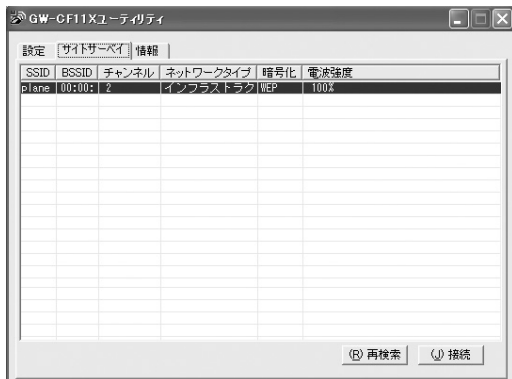


「設定」：本製品の設定をします。	
「プロファイル」	現在の設定にファイル名をつけて表示しています。
「保存」	「プロファイル」に表示されている設定をファイルに保存します。
「削除」	「プロファイル」に表示され、保存されているものを削除します。
「SSID」	無線 LAN ネットワークのグループ名です。同じ SSID のときだけ通信ができます。
「ネットワークタイプ」	「インフラストラクチャ」 / 「アドホック」が選択できます。 インフラストラクチャ：各無線末端がアクセスポイントを介して相互通信する方法です。アクセスポイントに接続している有線 LAN も通信できます。 アドホック：各無線末端がアクセスポイントを介さずに相互通信する方法です。無線 LAN 同士による通信のみできます。

**B**設定詳細説明  
—  
コンピュータ用  
—

「チャンネル」	無線 LAN で使うチャンネルを 1～14 から選びます。無線モードがアドホックを選択しているときに変更できます。インフラストラクチャでは無線 LAN アクセスポイントに設定されたチャンネルで通信します。
「送信速度」	本製品で使う送信速度を選びます。Auto（オート）を選択したときは常に快適な通信速度を自動的に設定します。
「拡張設定」	「拡張設定」ウィンドウを表示させます。
「暗号化設定」	「暗号化設定」ウィンドウを表示させます。
[適用]	現在の設定内容を適用します。
「ステータス」：現在のステータスを表示します。	
[再検索]	範囲内の無線 LAN 機器を検索し、接続を開始します。

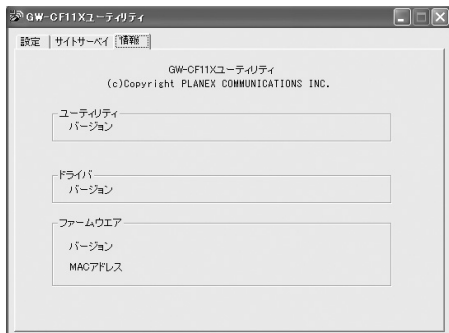
## (b)「サイトサーベイ」



「サイトサーベイ」：範囲内の無線 LAN 機器を表示します。

「SSID」	無線 LAN ネットワークグループ名です。無線 LAN ネットワークで通信をする機器同士は SSID を同じにします。
「BSSID」	無線 LAN 機器の MAC アドレスです。
「チャンネル」	無線 LAN 機器が使用しているチャンネルです。
「ネットワークタイプ」	無線 LAN 機器の通信モードを表示します。
「暗号化」	暗号化の有効/無効、暗号化のタイプを表示します。
「電波強度」	無線 LAN 機器の電波状況です。
[再検索]	利用できる無線 LAN 機器の情報を更新します。
[接続]	表示された無線 LAN 機器を選択し、クリックをすると接続を開始します。接続先の暗号化が無効のときは接続開始、接続先の暗号化が有効のときは「暗号化」のウィンドウが表示され、設定入力が終わると接続を開始します。

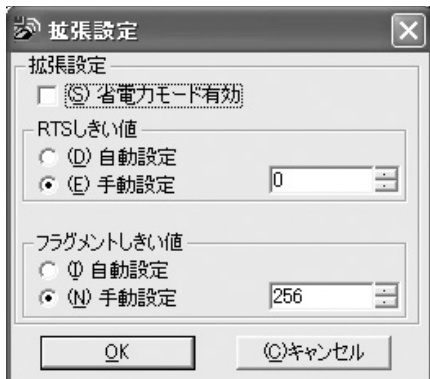
## (c)「情報」



## B

「情報」：本製品のバージョンを表示します。	
「ユーティリティ」	GW-CF11X ユーティリティのバージョンです。
「ドライバ」	PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter のドライババージョンです。
「ファームウェア」	本製品のバージョンと、MAC アドレスです。

(d) 「拡張設定」



「拡張設定」：拡張設定ができます。	
「省電力モード有効」	省電力の有効/無効を設定できます。
「RTSしきい値」	パケットの分割サイズを指定します。パケットは指定したサイズのパケットに分割されます。 電波状態の悪いときや接続クライアントが多いときは、値を小さくすることで改善されることがありますが、オーバーヘッドが増えるためスループットが下がります。初期値を推奨します。
「フラグメントしきい値」	指定されたサイズ以上のパケットを送信するときはRTS (Request To Send) を送信します。 同一アクセスポイントに接続するクライアントが多く、クライアントが相互に認識されない状態 (隠れ末端) のときは、この値を小さくすることで改善されることがあります。初期値を推奨します。
[OK]	現在の設定を適用し、「拡張設定」を終了します。
[キャンセル]	現在の設定を適用せず、「拡張設定」を終了します。

## (e) 「暗号化」



図(e)-1



図(e)-2

B

設定詳細説明  
—  
コンピュータ用—

「暗号化」：暗号化設定ができます。	
「認証モード」	認証モードを「オープンキー」/「共有キー」/「WPA-PSK」/「WPA」から選択できます。
「暗号化」	認証モードが「オープンキー」/「共有キー」のときに「WEP」、 「WPA-PSK」/「WPA」のときに「TKIP」になります。
「802.1x 認証を有効にする」	RADIUS サーバーの認証を有効/無効にします。
「EAP」	「TLS」/「PEAP」/「LEAP」を選択できます。
「キーは自動で提供される」	暗号化を選択したときに、自動で変更されます。
[OK]	現在の設定を適用し、「暗号化設定」を終了します。
[キャンセル]	現在の設定を適用せず、「拡張設定」を終了します。



「暗号化」の「WEP」を選択したとき (図(e)-1)

「WEPキー」: 「WEP」の設定ができます。		
「キー入力方式」	使用できる文字は次のとおりです。 16進数: 0~9、a~f 文字列: 0~9、a~z	
「キー長」	64bitまたは128bitを選択できます。64bitより128bitの方が堅固ですが、処理のため通信速度が遅くなることがあります。	
「WEPキー」	キー入力方式とキー長の組み合わせで入力できる文字数は次のとおりです。	
	64bit	128bit
16進数	10文字	26文字
文字列	5文字	13文字

「暗号化」の「WPA-PSK」を選択したとき (図(e)-2)

「PSK」: 「PSK」が入力できます。	
「PSK」	暗号化で「WPA-PSK」を使用するときに、「PSK」(事前共有キー)を入力します。
「PSKの再入力」	「PSK」に入力したキーを再入力します。

## (f) 「認証」

暗号化設定

暗号化 [ 認証 ]

認証情報

① 認証ユーザー: [ ]

② 認証機関: [ Microsoft Root Certificate Authority ]

ユーザー情報

③ ユーザー名: [ ]

④ パスワード: [ ]

ログイン情報

⑤ サーバー名: [ ]

⑥ ログイン名: [ ]

OK キャンセル

B

設定詳細説明  
—  
コンピュータ用  
—

「認証」：RADIUS認証の情報を入力します。

付録 C

アンインストール

# アンインストール

**本** 製品をコンピュータで使わなくなったときはそのままでもかまいませんが、ドライバとユーティリティのアンインストールをお勧めします。

デバイスマネージャの表示方法は「付録D Q5デバイスマネージャの表示」を参照してください。

## 1 PDA編

**C** PDAから本製品のドライバとユーティリティをアンインストールをするときは、コンピュータとPDAの同期を取る必要はありません。

### Windows CE3.0編

アンインストール  
PDAから本製品のドライバとユーティリティをアンインストールし、設定用コンピュータから本製品のドライバとユーティリティをアンインストールします。

#### PDA側アンインストール

PDAからGW-CF11Xを取り外します。

PDAをリブート(リセット)します。

PDAのマニュアルを参照してください。

「スタート」「設定」をタップします。

「設定」が表示されます。

「システム」をタップします。

「システム」が表示されます。

「プログラムの削除」をタップします。

「プログラムの削除」が表示されます。

「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless...」を選択し、「削除」をタップします。

PDAをリブート(リセット)します。

PDAのマニュアルを参照してください。

## コンピュータ側アンインストール

設定用コンピュータを起動します。

GW-CF11X CD-ROMをCD/DVDドライブに挿入します。

「CDツアー」が表示されます。

[ Windows CE 3.0 用 ] をクリックします。

「InstallShield Wizard」が表示され、アンインストールが始まります。アンインストールが完了すると「メンテナンスの完了」が表示されます。

[ 完了 ] をクリックします。

## Windows CE4.2編

PDAで「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless...」を削除します。

PDAのマニュアルを参照してください。

## 2 コンピュータ編

### Windows XP編

本製品をコンピュータに接続したまま、「デバイスマネージャ」を表示します。

「ネットワークアダプタ」の「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapterのプロパティ」が表示されます。

「ドライバ」のタブをクリックします。

[ 削除 ] をクリックします。

「デバイスの削除の確認」が表示されます。

[ OK ] をクリックします。  
ドライバが削除されます。

「デバイスマネージャ」で「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」の表示が消えたら、本製品をコンピュータから取り外します。

これでドライバの削除は完了です。続いてユーティリティのアンインストールです。

「スタート」「すべてのプログラム」「BROAD LANNER WAVE」「GW-CF11Xユーティリティのアンインストール」をクリックします。

## C

## アンインストール

アンインストールが開始され、「メンテナンスの完了」が表示されます。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]をクリックします。

コンピュータが再起動します。

これでユーティリティのアンインストールは完了です。

### Windows 2000編

本製品をコンピュータに接続したまま、「デバイスマネージャ」を表示します。

「ネットワークアダプタ」の「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapterのプロパティ」が表示されます。

「ドライバ」のタブをクリックします。

[削除]をクリックします。

「デバイスの削除の確認」が表示されます。

[OK]をクリックします。  
ドライバが削除されます。

「デバイスマネージャ」で「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」の表示が消えたら、本製品をコンピュータから取り外します。

これでドライバの削除は完了です。続いてユーティリティのアンインストールです。

「スタート」「プログラム」「BROAD LANNER WAVE」「GW-CF11Xユーティリティのアンインストール」をクリックします。

アンインストールが開始され、「メンテナンスの完了」が表示されます。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]をクリックします。

コンピュータが再起動します。

これでユーティリティのアンインストールは完了です。

C

アンインストール

Windows Me/98SE編

本製品をコンピュータに接続したまま、「デバイスマネージャ」を表示します。

「ネットワークアダプタ」の「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」をクリックし、[削除]をクリックします。

「デバイスマネージャ」で「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」の表示が消えたら、本製品をコンピュータから取り外します。

これでドライバの削除は完了です。続いてユーティリティのアンインストールです。



「スタート」「プログラム」「BROAD LANNER WAVE」  
「GW-CF11Xユーティリティのアンインストール」をクリックし  
ます。

アンインストールが開始され、「メンテナンスの完了」が表示されま  
す。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]  
をクリックします。

コンピュータが再起動します。  
これでユーティリティのアンインストールは完了です。

## C

### アンインストール



付録 D

よくある質問

## よくある質問

**こ**こではGW-CF11Xでよくある質問と回答をまとめました。

**Q1.** コンピュータのコンパクトフラッシュスロット/外付けUSBタイプのコンパクトフラッシュスロットでGW-CF11Xは使えますか？

**A1.** コンパクトフラッシュスロットがType Iで、通信機能に対応しているときは使えます。コンパクトフラッシュスロットのマニュアルを参照してください。

**Q2.** PCMCIAアダプタはなにが使えますか？

**A2.** コンパクトフラッシュスロット Type IまたはType I&Type II対応が使えます。

参考：弊社製品

CF-PCMⅠ( CF Type I PCMCIA Type II )

CF-PCMⅡ( CF Type I&II PCMCIA Type II )

**Q3.** 暗号化設定は必要ですか？

**A3.** 無線LANの電波は範囲内の誰でも受信できます。暗号化設定をしていなくても通信はできますが、暗号化設定をすることによって、お使いのコンピュータ/PDAの内容を第三者から守

ることができるため暗号化をお勧めします。

Q4. 暗号化設定は、通信先を変更するたびに入力が必要ですか？

A4. ユーティリティで各通信先の設定を「プロファイル」に保存し、通信先を変更するときに該当プロファイルに切り替え、[適用]をクリックするだけで通信先の切り替えができます。

Q5. コンピュータのデバイスマネージャの表示方法はどうしてもいいですか？

A5. OSで操作方法が違います。次の操作をしてください。

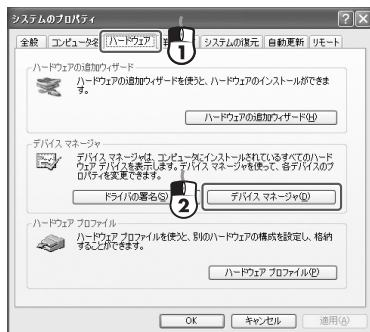
### Windows XP編

「スタート」「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「システムのプロパティ」をクリックします。



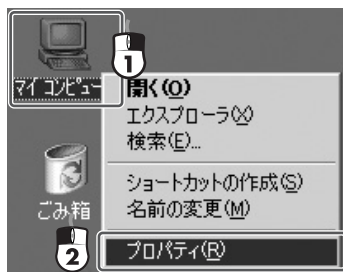
「システムのプロパティ」が表示されます。

「ハードウェア」をクリックし、[ デバイスマネージャ ] をクリックします。



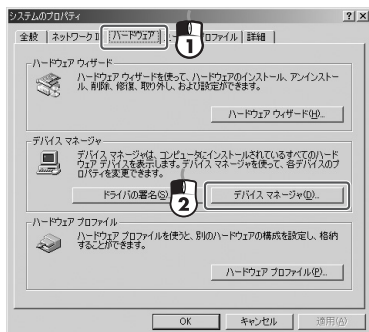
## Windows 2000編

デスクトップの「マイ コンピュータ」を右クリックし、メニューから「プロパティ」をクリックします。



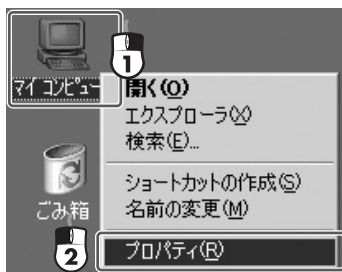
「システムのプロパティ」が表示されます。

「ハードウェア」をクリックし、[ デバイスマネージャ ] をクリックします。



## Windows Me/98SE編

デスクトップの「マイ コンピュータ」を右クリックし、メニューから「プロパティ」をクリックします。

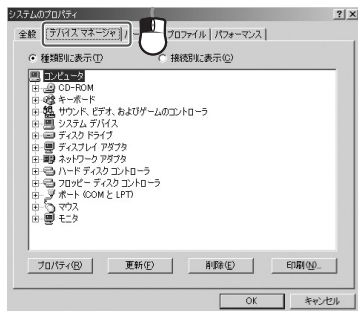


「システムのプロパティ」が表示されます。

D

よくある質問

[ デバイスマネージャ ] をクリックします。



本製品のドライバ&ユーティリティがインストールされ、正常に接続されているときは、デバイスマネージャで「ネットワークアダプタ」に「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless CF adapter」と表示されます。

「その他のデバイス」に！や？マークのついた状態で表示されているときは、本製品を一度コンピュータから取り外し、再接続をしてください。それでも正常に表示されないときはドライバのアンインストール、ユーティリティのアンインストールをしてから再度設定をしてください。ドライバのアンインストール、ユーティリティのアンインストールは「付録C アンインストール」を参照してください。

D

よくある質問



付録 E

トラブルシューティング

# トラブルシューティング

## 1 通信ができない！

無線LANで通信するには次の条件が必要です。

### 1. 本製品が正しく認識されていますか？

- ・ ドライバが正しくインストールされている
- ・ 本製品が正しく接続されている
- ・ 通信機能のあるコンパクトフラッシュスロットまたはPCカードスロットに接続をしている

条件を満たしているときは、「PLANEX 54Mbps wireless CF adapter」と表示されます。(Windowsはデバイスマネージャ、PDAは通信アダプタを参照してください。)

正しく認識されていないときは

ドライバ&ユーティリティを一度アンインストールして、再度インストールをしてください。

一度本製品を取り外し、再接続をしてください。また、ノートコンピュータなどPCカードスロットが複数あるときは他のスロットに接続をしてください。

お使いのコンパクトフラッシュスロットまたはPCカードスロットのマニュアルを参照してください。

## 2.障害物はないですか？

- ・無線LAN範囲はお使いの環境で変化します。通信する機器との間に障害物がないことを確認してください。

- ・他の規格の無線機器がありませんか？

無線LANとBluetooth（TM）の電波の規格は同じため、近くにBluetooth（TM）機器があるときなど通信できないことがあります。これ以外にも電波を使用する機器が影響することもあるため、他に無線電波を使用する機器がないことを確認してください。

## 3.設定内容はありますか？

- ・無線LANネットワークグループ（SSID）
- ・暗号化設定
- ・無線通信モード

無線LAN機器同士で設定内容が同じときだけ通信ができます。

通信する相手の無線LAN設定を確認し、本製品の設定と同じことを確認してください。

通信する相手によって通信方法が変わります。アクセスポイントと通信をするときは「インフラストラクチャ」、他のコンピュータなどの無線LAN末端と通信するときは「アドホック」を選択してください。

## 2 通信速度が遅い？

1. 無線LAN機器の設置場所は良好ですか？  
無線通信する機器の間に壁や家具などの障害物があるとき、電波が遮られパフォーマンスが低下する場合があります。出来るだけ障害物の無い環境で使用したほうが、良好なパフォーマンスが得られやすいと言えます。
2. 通信距離を確認してください。  
無線LANで通信を行なう接続先機器との距離によって、通信速度が変化する場合があります。
3. 家庭電化製品のノイズが影響を与える場合があります。  
例えば、家庭で使われている電子レンジ、Bluetooth (TM) 機器は、無線LAN (IEEE802.11b/g規格) と同じ、2.4GHz帯域の電磁波を使用しており、思わぬ影響を与える場合があります。
4. 無線LANの端末機が複数台ありませんか？  
ひとつのアクセスポイントに、無線LANで通信するコンピュータが複数台集中したとき、それぞれの通信速度は遅くなってしまいます。

### E

### トラブルシューティング

### 3 GW-CF11Xユーティリティが起動できない

PDA(Windows CE3.0)編

「システム」から「GW-CF11Xユーティリティ」を起動できないときは、本製品がPDAに正しく認識されていません。

本製品をPDAから取り外し再度、接続します。

PDAが本製品を認識すると、本製品のLEDが点灯します。

LEDが点灯しないときは、本製品を取り外した状態でPDAを再起動してください。

コンピュータ編(Windows XP/2000/Me/98SE)編

「GW-CF11Xユーティリティ」の二重起動はできません。タスクトレイのアイコンを確認してください。

E

トラブルシューティング

## 4 コンピュータを起動したまま取り外しをした

本製品をコンピュータから取り外すときは、Windowsをシャットダウン(終了)してから取り外してください。

Windowsをシャットダウン(終了)せずに取り外したときは、コンピュータを再起動してください。

## E

### トラブルシューティング

## 5 PDAでアンインストールできない

「プログラムの削除」から削除しようとする、「¥windows¥prismnds.dllが使用中か読み取り専用に」というメッセージが表示されて削除できません。

本製品をPDAに接続した状態でアンインストール操作はできません。次の手順でアンインストールをしてください。

PDAから本製品を取り外します。

PDAを再起動します。

PDAの再起動については、PDAのマニュアルを参照してください。

PDAの「スタート」「設定」を選択します。

「システム」タブを選択します。

「プログラムの削除」を選択します。

一覧から「PLANEX GW-CF11X 11Mbps wireless...」を選択して[削除]をクリックします。

E

ト  
ラ  
ブ  
ル  
シ  
ュ  
ー  
テ  
ィ  
ン  
グ





付録 F

仕様

## 仕様

項目	説明
インターフェイス	コンパクトフラッシュ Type I
無線規格	IEEE802.11/802.11b ARIB STD-33A/T66
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS方式)
周波数帯	2.4～2.4835GHz
チャンネル	14チャンネル
アンテナ方式	PIFA
通信速度	11/5.5/2/1Mbps 自動認識
通信距離(最大)	屋内500m、屋外450m
アクセス方式	インフラストラクチャ/アドホック/ローミング対応
セキュリティ	128/64bit WEP/WPA (認証方式:PSK/EAP-TLS/EAP-LEAP/ EAP-PEAP、暗号化方式:TKIP)※
LED	Link
各種設定	専用ソフトウェア
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE CE3.0/4.2 Pocket PC 2002 /2003
消費電力	Tx:330mA Rx:250mA
外形寸法	42.8mm(W)×11mm(H)×60.5mm(D)
重量	18g
動作温度	0～40℃
動作湿度	35～85% (結露しないこと)
EMI	CE、FCC class B

※WPAはコンピュータのみ使用できます。









# MEMO

## ユーザ登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザ登録をお願いしております。ユーザ登録をおこなっていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただいております。また、製品の故障等でユーザサポートをお受けになるにはお客様のユーザ登録が必要となります。ぜひユーザ登録をおこなってくださいますようお願いいたします。

ユーザ登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザ登録をおこなって戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/>



## 弊社へのお問い合わせ

### 弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX Directまで。  
ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PLANEX Direct  
<http://direct.planex.co.jp/>

### 製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。  
ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム  
<http://www.planex.co.jp/lan.shtml>

### 技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。  
豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

お問い合わせフォーム  
<http://www.planex.co.jp/support/techform/>

受付：24時間

電話

フリーダイヤル：0120-415977

受付：月～金曜日、10～12時、13～17時

\* 祝祭日および弊社指定の休業日を除く

FAX

ファクス番号：03-5614-1018

受付：24時間

### お問い合わせ前のお願

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。  
お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください)

### その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

ブラネックスコミュニケーションズ  
<http://www.planex.co.jp/>

## 質問表

技術的なご質問は、この2ページをプリントアウトして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

**FAX : 03-5614-1018**

送信日 : \_\_\_\_\_

会社名			
部署名			
名前			
電話		FAX	
E-MAIL			

製品名 Product name.	11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ
型番 Product No.	<b>GW-CF11X</b>
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン



**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**